

ホテルマネジメント学科が設定した全科目の履修と卒業必要単位を取得し、社会人として職業に適する資質と能力を修得している。

そして、修得した能力を実践の場において発揮でき、学科が掲げる知識、技能、技術、精神、態度等を身につけた学生に卒業を認定します。

(1) ホスピタリティ産業に属するための心構え

1. 人に対するおもてなし、心配りなどを有し、相手の立場に立って物事を判断し行動する指針を備えること。
2. 広く社会で活躍するために求められる一般常識と仕事を進める上で必要な社会人基礎力、社会で活用できる情報処理実務能力とコミュニケーション能力を習得していること。
3. 社会で活用できる、順応性・積極性・柔軟性を習得していること。

(2) ホテルマンとしての実践的知識

1. ホテル業務に必要な、実践的かつ専門的な知識・技術を体系的に習得していること。
2. ホテルに関するマーケティング・マネジメントに対する基礎知識を習得していること。

(3) 多種多様な文化・民族に対する知識

文化（歴史・生活習慣・宗教など）や価値観が異なる人達とふれあう経験を豊富に積み、文化および価値観における多様性を十分理解し、尊重すること。